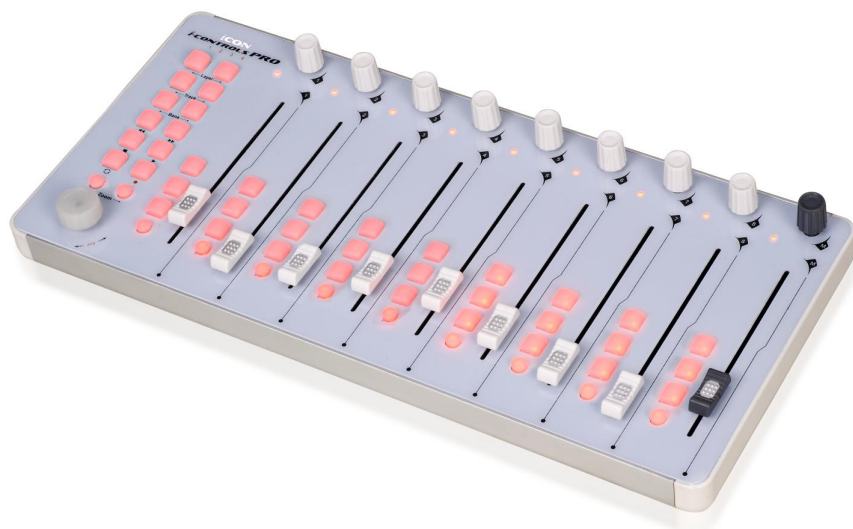


iCON

i-CONTROLS PRO

モーター式フェーダー内蔵、音楽制作用
MIDI/オーディオコントロールサーフェス



ユーザーズマニュアル



CE FC



N16549



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

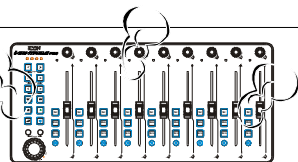
故障したら使わない

本体やACアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのに
お気付きの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口へ修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- ① アイコンサービスセンター
- ② USBケーブルを抜く
- ③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口へ修理を依頼する

変な音・
においがしたら、
煙が出たら



警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す
記号



行為を禁止
する記号



行為を指示
する記号



警告



下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

雷が鳴りだしたら、使用しない

遠くで雷が鳴りだしたときは、落雷を避けるため、すぐにご使用を中止してください。屋外で使用時は、安全な場所へ避難してください。

持ち運びのときに振り回さない

ショルダーベルトやハンドストラップに手を通したまま本体を固定しないで持ち運ぶと、本体に衝撃を与えたり、ドアにはさまったりして故障やけがの原因となります。

持ち運ぶときは、手でおさえるか、ポケットに入れるなど固定してください。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。・熱器具に近づけない。加熱しない。・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口に交換をご依頼ください。

**注意**

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源をはずす

長期間使用しないときは電源コードやバッテリーをはずして保管してください。

火災の原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

電源コード、AVケーブルやUSBケーブルを抜くケーブルは足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。

内容

| | |
|--|------|
| はじめに..... | 1 |
| 付属品をご確認ください | 1 |
| 機能..... | 2 |
| 上面パネルレイアウト | 3-5 |
| サイドパネルのレイアウト..... | 5 |
| ご使用前の準備 | |
| iControls Pro ・ システムの接続 | 5-6 |
| Mac OS XにiMap™をインストールする | 6 |
| WindowsにiMap™をインストールする | 7-8 |
| iMap™上でMIDI機能を指定する | 9 |
| Map™ iControls Proソフトウェア・ パネル | 9-10 |
| ファームウェアのアップグレード..... | 11 |
| デフォルト工場設定に戻す | 11 |
| iControls Proなどのi-Proシリーズ・コントローラーと デイジーチェーン接続する | 12 |
| 製品仕様 | 13 |
| 修理について | 14 |

はじめに

ICON iControls Pro MIDI/オーディオコントロールサーフィスをお買い上げいただき、ありがとうございます。弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、iControls Pro MIDI/オーディオコントロールサーフィスの特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

また、同梱の製品保証書にご記入の上投函していただきますと、www.icon-global.comにてオンラインサポートをご利用いただけるようになります。保証書のご送付後には、本製品のほか、ICON 製品に関する最新情報をお届けします。他の電子製品と同様、本製品につきましても御購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万が一修理のため本製品を弊社に返送していただく必要がある場合は、製品ご購入時の梱包材（あるいはそれと同等の梱包材）が必要となります。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。後日照会させていただくため、シリアルナンバーを下欄に控えていただけますよう、お願い申し上げます。

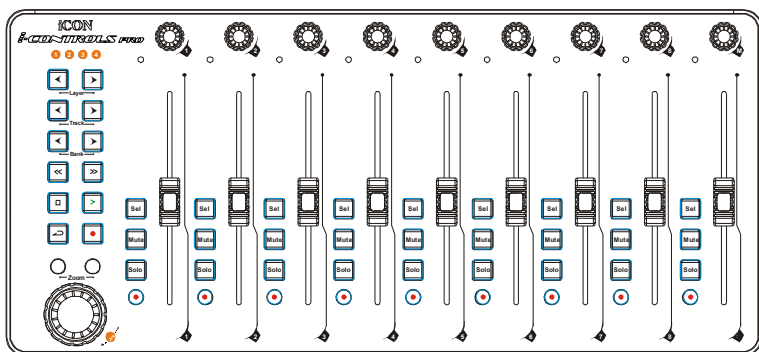
照会用シリアルナンバー：

ご購入店舗名：

ご購入日：

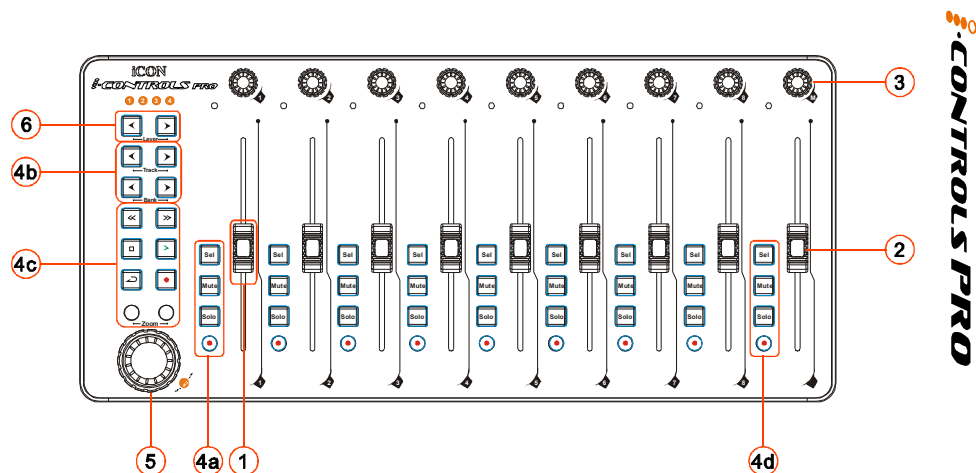
付属品をご確認ください

- iControls Pro USD MIDコントローラー X1個
- クイックスタートガイド X1冊
- ソフトウェアCD X1個
- USB 2.0ケーブル X1本
- 電源アダプター X1個



- MacBook Pro™にマッチする超コンパクト設計
- モーター式タッチ・センシティブ・チャンネル・フェーダー、8個
- マスター・チャンネル用モーター式タッチ・センシティブ・フェーダー、1個
- エンコーダーつまみ、9個
- 高速検索およびコントロール用ジョグ・ホイール・シャトル
- セレクター、ミュート、ソロ、録音を含む、各チャンネル用照明式ボタン
- 再生、停止、録音、巻戻し、早送り、ループを含む、照明式トランスポート・ボタン6個
- 2個の方向キー付き照明式「Zoom」ボタン
- 各チャンネルが簡単に選択できる照明式「Track」ボタン、2個
- 8個のチャンネルを切り替える照明式「Bank」ボタン、2個
- レイヤー1~4を切り替える照明式「Layer」ボタン、2個
- i-Proシリーズ製品をデジタイズチェーン配列に接続するためのUSBコネクタ、2個
- Cubase、Nuendo、Samplitude、Logic Pro、Abelton Live用のMackieコントロール内蔵
- MIDI機能が簡単にマッピングできるiMap™ソフトウェアを同梱
- Windows XP、Vista（32ビット）、Windows 7（32ビットおよび64ビット）、Mac OS X（IntelMac）クラス・コンプライアント
- 高速USB 2.0対応
- Kensingtonロックポート付きの堅固なアルミニウム金属製筐体
- オプションとして各種のグラフィック・デザインや色が選べるアルミニウム製カバー
- 9V/3A電源アダプター付属

上面パネルレイアウト



下では、iControls Proのレイヤー1でMackie Controlモードにセットした場合の各コントロールの機能を説明しています。付属のiMapソフトウェアを使うと、「ユーザー定義」モードで、レイヤー2～4の各コントロールのMIDI機能を自由に設定することができます。

① チャンネルフェーダー

DAWのトラックの音量コントロールには、普通、8個の100mmモーター式フェーダーを使用します。DAWによっては、「フリップ」ボタンでフェーダーの機能を切り替えて、別の設定に変更することができます。このフェーダーはタッチセンシティブですので、手を触れた瞬間に自動設定に割り込むことができます。また、フェーダーはモーター駆動式なので、DAWアプリケーションで選択したチャンネルの現在のレベルに応じて、自動的に移動します。プロジェクトの自動録音設定が、フェーダー位置に反映されます。

② マスターフェーダー

このモーター式100mmフェーダーも、他の8個のフェーダーと同様に動作します。これは、お使いのDAWソフトウェアのマスターチャンネルフェーダーをコントロールします。

③ つまみ

9個のロータリーエンコーダー式つまみは、トラックのパンポジションやAUX出力レベルやDAWのEQレベルをコントロールするために使用します。プラグインや仮想楽器の特定のパラメータを調整するためにプリセットすることもできます。

④ コントロール・ボタン

4a) 録音チャンネルコントロールボタンセクション

REC (録音) ボタン - 対応するチャンネルの録音状態をオンオフします。チャンネルが録音状態になると、スイッチが赤く点灯します。

SOLO (ソロ) ボタン - 対応するチャンネルのソロ状態をオンオフします。チャンネルのソロ状態がオンになると、スイッチが緑色に点灯し、それ以外のチャンネルがミュートされます。別のチャンネルの**SOLO**ボタンを押すと、それらのチャンネルも同時にオンになります。

MUTE (ミュート) ボタン - 対応するチャンネルのミュート状態をオンオフします。チャンネルがミュート状態になると、スイッチが青く点灯します。青く点灯したチャンネルがミュートされます。

SEL (選択) ボタン - SELボタンを押すとDAWソフトウェアの対応するチャンネルが起動し、特定の機能を実行することができます (例: 割り当て可能なエンコーダーでEQを調整する場合、SELスイッチを使って、調整したいチャンネルを選択することができます)。チャンネルを選択すると、対応するSELスイッチの赤いLEDが点灯します。

4b) モーター式フェーダー・コントロール・ボタン・セクション

Track (アップ) ボタン - 全部のフェーダーが、1チャンネル分、上にシフトします (マスターチャンネルを除く)。

Track (ダウン) ボタン - 全部のフェーダーが、1チャンネル分、下にシフトします (マスターチャンネルを除く)。

BANK (バンクアップ) ボタン - 全部のフェーダーが、8チャンネル分、上にシフトします (マスターチャンネルを除く)。

BANK (バンクダウン) ボタン - 全部のフェーダーが、8チャンネル分、下にシフトします (マスターチャンネルを除く)。

4c) トランスポートおよびズーム・コントロール・ボタン・セクション

PLAY (再生) ボタン - DAWの再生機能を起動します。

STOP (停止) ボタン - DAWの停止機能を起動します。

REC (録音) ボタン - DAWの録音機能を起動します。

REWIND (巻戻し) ボタン - DAWの巻戻し機能を起動します。

FAST FORWARD (早送り) ボタン - DAWの早送り機能を起動します。

LOOP (ループ) ボタン - DAWのループ機能を起動します。

Zoom ボタン - LEFTボタンは、DAWアプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (左方向への移動) に使用します。

Zoom ボタン - RIGHTボタンは、DAWアプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (右方向への移動) に使用します。

4d) MIXER (ミキサー) ボタン - このボタンを押すと、DAWのミキサーウィンドウが起動します。

READ (読込み) ボタン - READボタンを押すと、現在のオーディオトラックの読込み機能が起動します。

WRITE (書込み) ボタン - WRITEボタンを押すと、現在のオーディオトラックの書込み機能が起動します。

LOCK (ロック) ボタン - モーター式フェーダーがすべてロックされます。

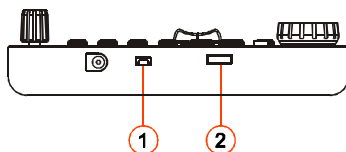
⑤ ジョグホイール

ジョグホイールは、シャトルやスクラブ機能など、DAWアプリケーション固有の目的に使用されます。

⑥ Layerボタン

4つのレイヤーを切り替えることの出来るボタンです。2個あります。各レイヤーでは、フェーダーやノブに異なるパラメーターを設定することができます。

サイドパネルのレイアウト



① USBポート (Bタイプ)

対応ソフトウェアとノートPC (またはデスクトップPC) とのMIDIポートとして機能します。また、iControls Proの電源供給も行います。

② USBポート

もう一台のiControls Pro その他のi-Pro-シリーズ・コントローラーを接続するために使用します。

ご使用前の準備

iControls Pro ・ システムの接続

① iControls ProをUSBポートでコンピューター (Mac/PC) に接続します。

コンピューター (Mac/PC) のUSBポートにUSBケーブルの平型の端子を接続します。ケーブルのもう一方の小型端子をiControls Proに接続します。ご利用のコンピューター (Mac/PC) がiControlsを新しいハードウェアとして自動的に認識し、使用の準備を完了します。

注意 : USBバスだけではiControls Proに十分な電源を供給できませんので、iControls Pro に9V電源アダプター (付属) が接続されていることを確認してください。

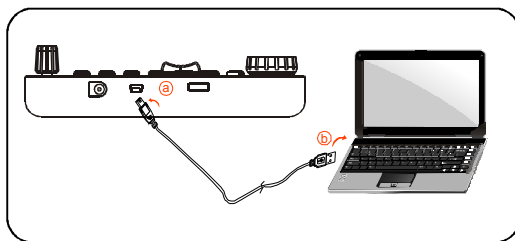


図 1



図 2

- ② DAWに合わせてiControls ProのMackie Controlモードをセットし、レイヤー2~4にMIDIをマッピングする

iMapソフトウェアを起動し、レイヤー1の「Control Mode」プルダウンメニューの「MIDI Learn」で、お使いのDAWまたはTraktorに応じてMackie Controlモードを選択します。次に、レイヤー2~4で各コントローラーに好みのMIDI機能をセットします。「MIDI Devices」ボタンを押して、MIDI入出力デバイスとしてiControls Proを選択します。「Send Data」ボタンを押すと、セッティングがアップロードされます。

注意：プルダウン・メニューにiControls Proが表示されない場合、MIDI In and Outデバイスとして、「USB Audio」を選択します。

- ③ DAWセットアップ

iMapでiControls Proにセットしたモードに応じて、次のようにDAWをセットしてください。

ユーザー定義モード：お使いのDAWでMIDI入出力デバイスとしてiControls Proを選択します。

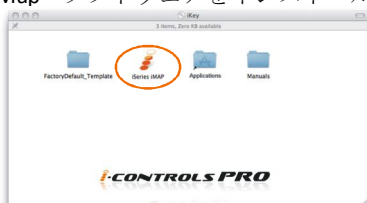
Mackie Controlモード：「Mackie Control」デバイスを追加し、MIDI入出力セクションでiControls Proを選択します。

Traktorモード：MIDI Learn機能を使ってコントロールをセットします。

Mac OS XにiMap™をインストールする

Mac OS Xをご利用の場合は、以下の手順でiMap™ソフトウェアをインストールしてください。

- ① CD-ROMドライブにユーティリティCDを挿入し、「i-Pro Series iMap」アイコンをダブルクリックします。



- ② iMap「Device select」ウィンドウが表示されます。
デバイスボタンをクリックするとiMap™ソフトウェアが起動します。

ヒント：「Applications」フォルダに「i-Pro iMap」アイコンを「ドラッグ・アンド・ドロップ」すると、お使いのMacのデスクトップに「iMap」ショートカットが作成されます。

WindowsにiMap™をインストールする

Windowsをご利用の場合は、以下の手順でiMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

① コンピューターの電源を入れます。

② ユーティリティCDを、お手持ちのコンピューターのCD-Romドライブに挿入します。

CDをCD-Romドライブに挿入すると、図1のインストール画面が表示されますので、「iMap™インストール」をクリックします。

(注：インストール画面が自動的に表示されない場合は、CDフォルダを開き、

「Setup」という名前のアイコンをクリックしてください。)

③ セットアップ・ウィザードが表示されます。

セットアップ・ウィザードが表示されますので、「続行」をクリックしてください。

④ インストール先を選択します。
既定のインストール先のまま、あるいはお好みのインストール先を選択してから「次へ」をクリックします。

⑤ ショートカットを選択します。
iMap™のショートカットを作成したいスタートメニュー・フォルダを選択します。「次へ」をクリックして続行します。



図 1



図 2



図 3

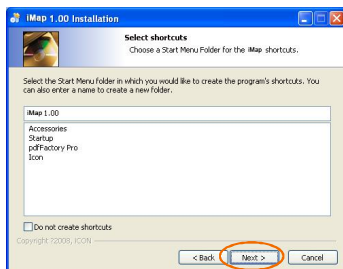


図 4

- ⑥ デスクトップにショートカット・アイコンを作成します。

iMap™のショートカット・アイコンをデスクトップに作成したくない場合は、チェックボックスのチェックを外してください。それ以外の場合は、そのまま「次へ」をクリックしてください。

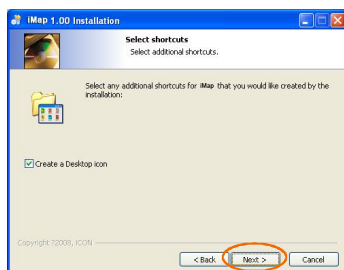


図 5

- ⑦ iMap™のインストールが開始されます。

これでiMap™のインストールが開始されます。インストールが完了するまでお待ちください。完了したら「次へ」をクリックして続行します。

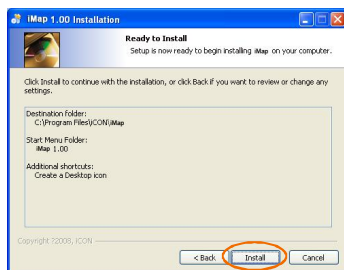


図 6

- ⑧ インストールを終了します。

「終了」をクリックしてiMap™ ソフトウェアのインストールを終了します。

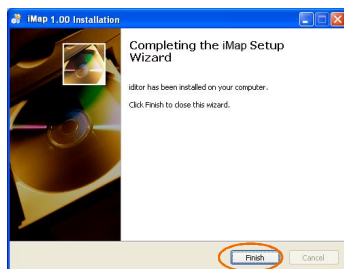
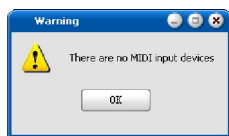


図 7

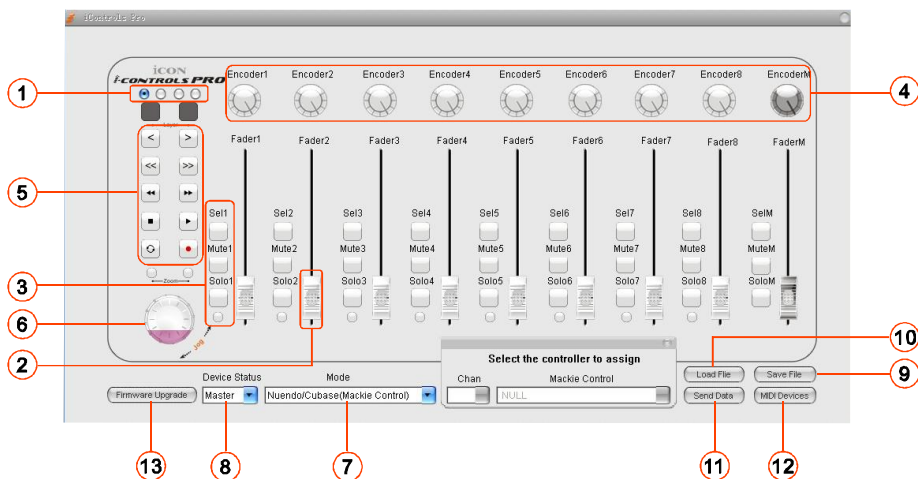
iMap™上でMIDI機能を指定する

iMap™を利用すると、MIDI機能を容易にiControls Proにアサインすることができます。

ご注意：ご利用のiControls Proがコンピューター（Mac/PC）に接続されていない場合、「MIDI入力デバイスがありません」というメッセージが表示されますので、iControls ProをUSBポートでコンピューター（Mac/PC）に接続してください。



iMap™ iControls Proソフトウェア・パネル



① 4個のレイヤー・ボタン

4つのレイヤーを設定して異なるアプリケーションで用いることができます。各レイヤーでは、個別のコントローラー設定が可能です。

レイヤー1：「Mode」プルダウンメニューの「MIDI Learn」機能で、DAWで利用可能なMackie制御プロトコル用Mackie ControlモードまたはTraktorモードを選択します。

レイヤー2～4：「ユーザー定義」モードで、各コントロールに好みのMIDI機能をセットすることができます。

② フェーダーにMIDI機能を割り当てる（ユーザー定義モードのみ）

フェーダーに割り当てたい希望のMIDI機能を選択します。

③ コントロール・ボタンにMIDI機能を割り当てる（ユーザー定義モードのみ）

コントロール・ボタンに割り当てたい希望のMIDI機能を選択します。

- ④ つまみにMIDI機能を割り当てる (ユーザー定義モードのみ)
つまみに割り当てたい希望のMIDI機能を選択します。
- ⑤ ボタンにMIDI機能を割り当てる (ユーザー定義モードのみ)
ボタンに割り当てたい希望のMIDI機能を選択します。
- ⑥ ジョグ・ホイールにMIDI機能を割り当てる (ユーザー定義モードのみ)
ジョグ・ホイールに割り当てたい希望のMIDI機能を選択します。
- ⑦ モード・セクター (レイヤー1のみ)
レイヤー1の「Control Mode」プルダウンメニューの「MIDI Learn」で、お使いのDAWまたはTraktorモードに合わせて「Mackie Control」モードを選択します。レイヤー2、3、4に切り替えると、自動的に「User define」モードに切り替わります。
ヒント：後日Mackie Huiモードが追加される予定です。最新情報については当社の公式ウェブサイトをご覧ください。
- ⑧ ステータス・セクター
iControls Proをスタンドアロン機器として使用する場合には「Master」を選択します。別のi-Proシリーズ・コントローラとカスケード接続する場合には、「Slave」を選択します。
- ⑨ 「ファイルの保存」ボタン
このボタンをクリックして、現在のiControls Proの設定を保存します。保存ファイルの拡張子は「.iControlsPro」です。
- ⑩ 「ファイルを開く」ボタン
このボタンをクリックして、保存されたiControls Proの「.iControlsPro」設定ファイルを開きます。
- ⑪ 「データの送信」ボタン
このボタンをクリックしてiMap™ ソフトウェアの設定をUSB接続経由でiControls Proに送信します。
(ご注意：iControls Proがご利用のコンピューターに接続されていなければなりません。接続されていない場合は送信出来ません。)
- ⑫ 「MIDIデバイス」ボタン
このボタンをクリックすると、図1のデバイス・セクター画面が表示されます。MIDI Outデバイスで「iCON iControls Pro」を選択してください。
- ⑬ 「ファームウェア・アップグレード」ボタン
このボタンをクリックすると、iControls Proのファームウェア・アップグレード・ウィンドウに進みます。ファームウェア・アップグレードの手順については、11ページをご覧ください。



図 1

ファームウェアのアップグレード

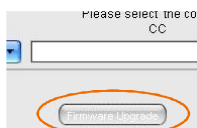


図 1

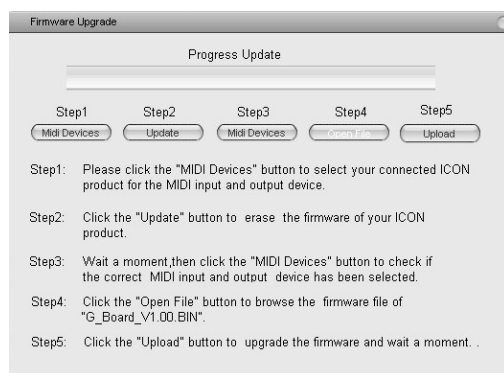


図 2

ステップ1： USBを介してICON製品を接続します。一番上にある「MIDI Device」ボタンを押し、プルダウン・メニューで「MIDI In and Out」デバイスとして、接続したICON製品を選択します。

注意： 接続したICON製品のモデル名がプルダウン・メニューに表示されない場合、MIDI In and Outデバイスとして、「USB Audio」を選択してください。

ステップ2： 「Update」ボタンをクリックします。

ステップ3： 一番上にある「MIDI Device」ボタンを押し、プルダウン・メニューで「MIDI In and Out」デバイスとして、接続したICON製品を選択します。

ステップ4： 「Open File」ボタンをクリックし、新しいファームウェア・ファイルを検索します。

ステップ5： 「Upload」ボタンをクリックし、ファームウェアをアップロードします。

警告： ファイルのアップロード中は、ファームウェアのアップロード・プロセスを中断せずに完了してください。さもないとファームウェアが再書き込みできなくなります。

デフォルト工場設定に戻る

iControls Proの設定をデフォルト工場設定に戻すには、iControls Proに、iMapソフトウェアのオリジナル設定である「Factory Default」設定をインポートしてください。

iControls Proなどのi-Proシリーズ・コントローラーと デジチェーン接続する

iControls Proなどのi-Proシリーズ・コントローラーとデジチェーン接続することができます。大部分のi-Proシリーズ・コントローラーはUSBバスで電源が供給される（iControls Proは外部電源アダプターから電源が供給される）ので、チェーン全体の消費電力によっては、動作が不安定になることがあります。当社ウェブサイトアクセスし、各種iシリーズ・コントローラーの推奨接続順序を確認してください。

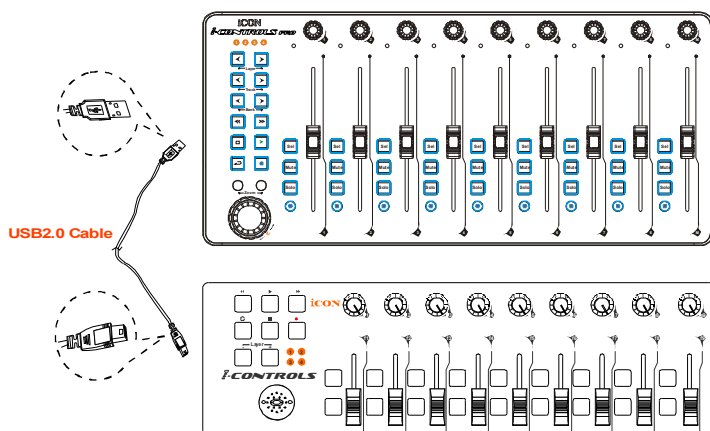
① USBポートを介して、Mac/PCに最初の i-Pro シリーズ・コントローラーの最初のユニットを接続する

Mac/PCでUSBポートを選択し、USBケーブルの幅広（平ら）な端を差し込み、i-Proシリーズ・コントローラーにもう一端（BタイプUSBジャック）を差し込んでください。

② 次の i-Pro シリーズ・コントローラーを接続する

最初の i-Pro シリーズ・コントローラーの2番目のUSBポートにUSBケーブルの幅広（平ら）な端を差し込み、2番目の i-Pro シリーズ・コントローラーのUSBポートにもう一端（BタイプUSBジャック）を差し込んでください。

注意：USBポートの電源供給能力に制限があるので、接続デバイス・チェーンの消費電力がUSBポートの電源供給能力を上回って不具合が起きることがあります。異なるi-Proシリーズ・コントローラーのデジチェーンの組合せや順序の推奨例については、以下のICONウェブサイト・リンクをご覧ください。



製品仕様

接続端子：コンピューター出力：USBコネクター（ミニB）

i-Proシリーズ・コントローラー出力：USBコネクター（標準）

電源供給：5V/3A DC

消費電力：最大2.0A

重量： 1.80kg (3.96lb)

寸法： 392(L) X 180(W) X 26(H)

15.43”(L) x 7.09”(W) x 1.02”(H)

修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。
2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。
3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。
4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。

アメリカ事務所

ICON Digital Corporation
8001 Terrace Ave., Suite 201
Middleton, WI, 53562
USA

アジア事務所

ICON (Asia) Corp.
Unit 807-810, 8/F., Sunley Centre,
No. 9 Wing Yin Street, Kwai Chung, NT.,
Hong Kong.

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト (www.icon-global.com) をご覧ください。



iCON®
www.icon-global.com
info@icon-global.com

